

CHITOSE CENTRAL ROTARY CLUB

THE COMMUNITY BUILDING BY THE CHALLENGING SPIRIT.
2009-2010



発行 千歳セントラルロータリークラブ

会長 高塚信和 / 副会長 羽芝涼一 / 幹事 大野 馮 / 会報編集責任者 武田伸也

〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 ホテル日航千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788

オフィシャルホームページ <http://www.ccrcl.jp> E-mail. office@ccrc.jp

WELCOME

国際ロータリー第 2510 地区 ガバナー 渡邊 恭久 様
 // 第 7 グループ ガバナー補佐 加藤 寛治 様

会長あいさつ

会長 高塚 信和

本日は渡邊ガバナーをお迎えしての公式訪問例会です。今朝 10 時より会長・会長エレクト・幹事会を、11 時より理事会を行いました。ガバナーには親しみを覚え、随分お話したかと思えます。地区を憂う気持ちからお話しさせて頂きました。その中で、C.L.P についても触れましたが、先日、地区のクラブ奉仕委員会から C.L.P について研修を受けたいとのご要望があり、今月 25 日 (金) に私と幹事とで対応させて頂きたいと考えています。C.L.P の意義を丁寧にお話ししようと思っております。

また、先月 29 日には、地区の青少年交換委員会により、交換留学生の受け入れ学生オリエンテーションと歓迎会が行われ、坂井会長エレクト、大野幹事、エンミ、そしてホストファミリーの北山さんご夫妻と一緒に参加して参りました。今年夏に帰国した派遣学生の帰国報告、来年行かれる方のご紹介を、懇親会を兼ねながら会話を弾ませました。帰国された

例会出席状況 (2009 年 9 月 1 日)	
会員数	38 名
会員出席者数	29 名
欠席者数 (内: 無断欠席)	10 (2) 名
出席率 (前回例会)	76.31 (52.63) %
ゲスト・ビジター出席者数	2 名
出席者数総計	31 名

4 名の学生は、英語を達者に話しておりました。エンミの紹介の時には、半紙に「青い空 エンミ」とエンミが筆字で書いたものを紹介しました。さすがホストファミリーの北山さんです。エンミに既に習字の練習をさせていたのです。また、盆踊りの時には浴衣を着せて戴いたり、北山ご夫妻には本当に感謝申し上げたいと思います。

これから華道、茶道といった日本の文化についても教えて貰えるのかと思えます。

30 日に衆議院選挙を終え、日本も歴史的な変換を遂げ政権交代を決めました。自民党は、惨敗劇を「風」であるとか「地殻変動」というふうに表現しているようですが、どちらにせよ国民が判断した政



例会前に行われた「理事会」で、記念撮影です。

権交代であることに間違いはないのです。政権交代を望んだ私たち国民も、これからは能動的に、しっかりと新たな政権の在り方を見極め監視していかなくてはいけない立場となったわけです。

このロータリーの発展、そして地域社会の発展についても積極的に個々が思いを持って参加することが肝心なのではないでしょうか。

今日は、渡邊恭久ガバナーより講話を戴きます。会員の皆さんは、積極的にして興味津々に耳を立てお聞き下さればと思います。



会長・会長エレクト・幹事懇話会の様子

幹事報告

幹事 大野 馮

- 8 月 29 日 (金) に交換留学生の受け入れ学生オリエンテーションと懇親会が実施され、会長、会長エレクト、幹事、エンミ、北山ご夫妻で出席して参りました。
- 8 月 26 日 (水)、千歳市アンカレッジ交流報告会があり、会長に代わり、幹事が出席して参りました。若い中学生と高校生も参加し、スライドによる報告で楽しみました。
- 9 月 25 日 (金) にはも地区クラブ奉仕委員会の方々 6 名がお見えになります。C.L.P について我がクラブを参照にするとということで、会長をから説明して戴きます。

各委員会報告

親睦活動委員会 委員長 柏田 欣也

9 月 15 日は夜間例会です。

昼間に第 2 回親睦ゴルフコンペを行います。アロハカントリークラブで 12 時 30 分スタート。会費 2,000 円、プレー代 5,400 円です。ご参加下さい。

ニコニコ BOX

ニコニコ箱委員会 委員長 山本 啓子

渡邊恭久様 (ガバナー)

加藤寛治様 (ガバナー補佐)

高塚信和会長：ガバナー、ガバナー補佐、ようこそお出で戴きました。歓迎申し上げます。

武田伸也会員：エンミの日常の暮らしぶりを掲載するブログを立ち上げました。クラブの HP から閲覧できます。

本日のプログラム

例会「ガバナー公式訪問」

担当/幹事 大野 馮

ガバナー公式訪問例会です。渡邊ガバナー、加藤ガバナー補佐には朝早くから、ようこそ千歳までお出で戴きました。ありがとうございます。

では、加藤ガバナー補佐より、ガバナーのご紹介を含めましてご挨拶戴きます。

国際ロータリー 2510 地区 第 7 グループ

ガバナー補佐 加藤 寛治 様

8 月 18 日には、夜間例会「ザ・テラス」にての焼肉パーティに楽しく参加させて戴きました。2 次会から 3 次会までお邪魔させて頂きまして、結果、ホテルに宿泊致しました。楽しく過ごさせて頂き、感謝致します。

さて、ガバナーの経歴をご案内致します。

渡邊ガバナーは、滝川でお生まれになり、職業分類は塗装工事、(株)ミクニ舎の取締役会長でございます。1976 年に滝川 RC 入会、1992 年に滝川 RC 会長、1997 年地区ロータリー財団委員、2000 年第 2 グループガバナー補佐、地区会員増強委員などを努め、2007 年にガバナーノミニー、現在に至ります。ロータリー財団マルチプル、米山功労者マルチプル



3 回受けておられます。

その他の役職と致しましては、北海道職業訓練審議会委員を 20 年、滝川地方高等職業訓練校校長を 20 年、スキルアップセンター空知の会長を 20 年務められています。著書に「匠の系譜」を発刊。職業訓練、人材育成をライフワークとされており。他に、滝川市教育委員長、滝川経営者協会会長、滝川音楽協会会長、中空知ソフトテニス連盟会長、社団法人日本塗装工業会筆頭副会長を歴任、現在は滝川商工会議所会頭でございます。

国際ロータリー第 2510 地区

ガバナー 渡邊 恭久 様

9 時 30 分にホテルに着き、40 分より会長・会長エレクト・幹事会に出席させて戴き、じっくり高塚会長の熱弁を聞きました。いろいろなご意見を頂戴しながら、とても良い 1 時間半を過ごさせていただきました。

2510 地区内では千歳セントラルロータリークラブ高塚会長の C.L.P に対する思い、クラブ運営に対する熱意は有名でありまして、わたしも早くから高塚会長のお話を聞いておりましたし、又、マークさせて戴いておりました。今日の公式訪問は緊張の中に、且つどんな問題が提起されるのか若干、不安の中に臨みました。非常に暖かい心を持った、深い義理人情のある高塚会長だということを確認させていただきながら、本当に良い時間を持つことが出来ました。

さて、公式訪問の日程が続いておりますが、一昨日は東京品川で米山記念奨学会評議委員会があったりと、暫く会社を留守にしておりましたので、今朝は 6 時くらいから久しぶりに会社で仕事をし、今朝 8 時 30 分に千歳セントラルロータリークラブに向かいました。家内には「もういいかげんにしてよ！」と言われる毎日でございます。

私は滝川 RC に 33 年間在籍しているメンバーであります。2006 年 11 月半ばに滝川 RC の例会にパストガバナーのある方が卓話にまいりました。そのパストガバナーは卓話の中で「滝川 RC は 50 年も経っているのに、そして会員が 100 人もいるのにガバナーが一度も出ていないというのはおかしいのでは」という言い方をされました。時のクラブ会長はまじめな方でありまして「そろそろ出した方がいいのでは？」という話をそのままに受けしまい、その後の会長経験者会議が滝川で召集され「滝川からガバナーを出せ」という話はまともに受けていいのだろうか」のお話になりました。まもなく例



会を総会に切り替えて「滝川 RC からガバナーを出すことに異議ないか」と問いましたら、自分に火の粉はかかってこないという自信があったのか全員が賛成でした。次の日です。私のところにこの話が来たのです。もとより小生は非力で名声もモノもなく、全く見当違いだということでお帰りいただきました。オーラもなければ風貌、風格もない。ましてブルーカラーの職業でありますから全く自信がないとご遠慮を申し上げておりましたが、半月に亘る熱心な要請から、そして前年会社の社長を娘婿と交代し会長になったので時間だけはつくれるかということで、もちろん家内を説得し会社の幹部に話し、引き受ける決意をしたものです。

ただし、引き受けるには条件があります。クラブ全員 100 人が手伝ってくれなければ出来ません。誰に何を頼んでも「ノー」と言わないというのが条件でありまして、20 人の地区幹事も一人も「ノー」と言いません。実行委員会も一人も「ノー」と言わずに引き受けてくださり、順調に地区大会の準備も進んでおります。

私は今まで全くのノンポリのロータリアンでありまして、ロータリーが嫌いではありませんでしたが一生懸命汗をかきながら行動するとか、あるいは国際大会にも一度も行ったことがありませんでした。従って、それからが大変でありました。国内研修会やセミナーが、2 年間に 17 回ありましたが、全部ロータリーに馴染むように努力し出席しました。付け焼刃のようなものですがけれど国際大会にも 2 年間に 5 回も出席しました。ようやくロータリーの扉を開いて 2 歩 3 歩踏み入れたところでございます。従って質問にも分からないところは調べて後から報告しますといいながら周っております。

しかし、2,800 人の先頭に立つものとして、2,800 人の誰よりも汗を流そうと言う気持ちは変わりません。つまり「我々は任命されたから、役員だから

今年は一生涯懸命やろう！ガバナーだから、会長なのだから」ではないのです。我々の活動というものはずうっと繋がってきているのですから先人が作った汗、情熱を我々はしっかりと受け継いで、次に繋げていかなければならないのです。「継続は力なり」。「温故知新」なのであります。

次に、「ビル・ゲイツ氏の 2 億 5,500 ドルのポリオ撲滅のための寄付」についてお話させていただきます。「ロータリー 1 億ドル」の寄付の件につきましては、地区協議会においてお話申し上げた通りでございます。昨年から地区内の皆さんの合意により 3 年間にわたって分割で 1 億ドルの寄付をすると約束戴きました。只今 1 億ドルのチャレンジを実施しております。RI から新たに 2 億ドルのチャレンジを呼びかけられましたが、今の景気状況を考え、そして RI の提案の仕方に疑問を持ち、それはなかなか協力出来ないと申し上げました。このポリオ撲滅運動活動につきましては素晴らしい事業であり、歴史に残ることをしたと思っております。

ここで、私たちが取り組んでいる「そらぷちキッズキャンプ」について触れさせていただきます。RI 会長のジョン・ケニー氏は「ロータリーの未来はあなたの手の中に」とテーマを掲げています。この会長テーマを受けまして、私はその基本方針に 4 つの項目を掲げました。1 つは「環境・人・子どもに目を向けよう」であります。重点目標として「そらぷちキッズキャンプ」を支援しようと呼びかけました。

病院と自宅との社会しか知らないで人生を終えてしまう難病の子どもたちに、医師や看護師の保護の中、キャンプに集まった同じ境遇の仲間たちと楽しませてあげよう！大きな空の下で快く肌に触れる風と自然の香りの中で、動物と生を確かめながら、生きる希望や喜びを体験させよう！というアジアでただひとつのボランティアで運営されるキャンプです。

滝川には春から夏に掛け黄色のじゅうたんが広がります。菜の花です。滝川では菜の花の栽培が盛んなのです。また秋には市の花であるコスモスが咲き誇ります。この景色がキャンプの設置を滝川に決めました。

このキャンプは、15 人の患者である子ども達のために、医者、看護師、親、兄弟と一緒に訓練を受けたボランティアの方たち 80 人が、しっかりと子どもたちを守り、子どもたちを走らせ、カヌーを漕ぎ、

芋ほりの体験、そしてライダーに乗って地上を見おろす体験させてあげようという企画です。

「滝川のキャンプに来てよかった。来年も来たい。友達とまた会いたい。」と、彼らは更に生きようとする、生きる希望を追いかけることとなります。これは滝川のキャンプではありません。アジア・日本からたった 1 つのキャンプ施設に患者の子ども達がここに集まってくるのです。現在は、一部の建物の準備が進められております。彼らに手を差し伸べ生きる力を与えることが、健康であり、それなりの生活をしているものたちのロータリアンとして当然のこと義務であると思っております。ロータリーは人から強いられて奉仕をするものではありません。それぞれが自分の思いで、力で参加するものだと思っております。これらは、「ロータリーの友」にも載ります。私は 34 の地区のガバナー月信にも載せて欲しいと呼びかけます。それぞれが出来る支援をお願いしたいと思います。どうか宜しくお願い致します。

今日は、いろいろとお話させていただきました。最後に、来月行います地区大会へのご協力と大勢の方々のご出席をお願い致しまして、話の結びとさせていただきます。ありがとうございました。



会長エレクト 坂井 治

渡邊ガバナー、加藤ガバナー補佐、本日は大変にありがとうございました。ガバナーの「キッズキャンプ」のお話には、会員一同感動しております。素晴らしいお話を聞き共感致しました。私は「ひまわり号を走らせる会」という障害者と日帰りの旅をする企画を実践しております。地方の「ひまわり号を走らせる会」などではストレッチャーで日帰り旅行を

したり、点滴しながら泊まりの旅行に連れて行ったりと、何十年も前から続けているところもあるように聞いております。そんなことを重ね合わせて拝聴させて戴きますと、我々も是非「キッズキャンプ」には、可能な範囲から協力して参りたいものだと思います。地区大会にもたくさんのメンバーで参加したいと思っています。本日は本当にありがとうございました。

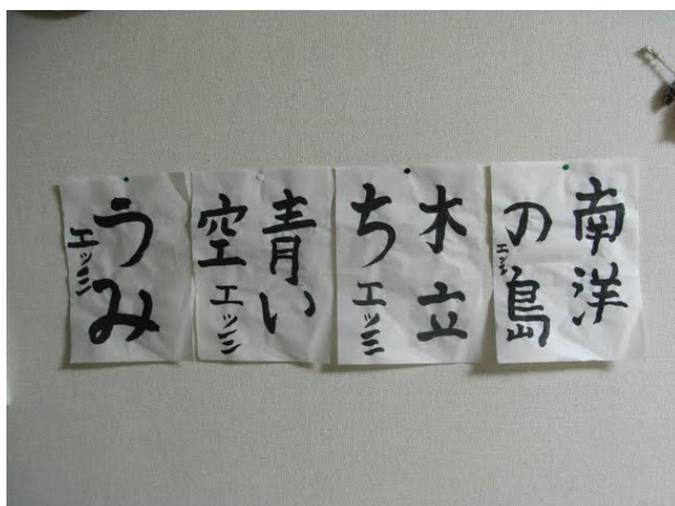
次回例会プログラム

エコプロジェクト実行委員会 委員長 須藤 丈

次週 8 日は、第 3 回アイドリング・ストップ啓発運動を行います。本町交差点でアイドリングストップのグッズを配布し、啓発のぼりを掲げ運動を実施します。12 時 20 分から 12 時 50 分の間に日航ホテル 1F のレストラン「ユーカラ」で食事をした後、交差点まで移動します。当日は警察官立会いの下で、公道上での活動となりますので、警察官、担当委員の指示に従って頂き、事故のないように注意して活動願います。



空手に挑戦！するエンミ (2009/8/29)



作 エンミ



交換留学生「受入学生オリエンテーション&歓迎会」
(2009/8/29)